



フランスでの受賞記念

石井 幹子

照明デザイナー

石井幹子デザイン事務所 主宰



パリから車で1時間半余り東へ行ったランスはシャンパンの産地として知られており、市の中央にある大聖堂は、歴代のフランス国

王が戴冠したことで有名である。1992年に、私は思いがけず「ヴーヴ・クリコ ビジネスウーマン・オブ・ザ・イヤー賞」をいただくことになつた。創業者のマダム・クリコは18世紀半ば、現在のクリコ社の発展の基礎を築いたといわれ、ラ・グラ

ンダム（偉大なる女性）と呼ばれることを讃えて創られた賞で、世界10カ国から選ばれた受賞者をフランスに招待してクリコ社のあるランスで授賞式が開かれた。

これまで、海外からいろいろ

な賞をいただいているが、授賞式には私はいつも和服で臨むことにしており、この時も草履から扇子まで一式揃えて持参した。和服を着ると、隣にどんな高級なドレスやアクセサリを着けた人がいても、平然としていられるから不思議である。

さすがにシャンパン会社が主催する賞だけあって、はじめから終わりまで、デザイナーの時もシャンパンづくめで、シャンパン好きの私にとって、嬉しい限りであった。各国から選ばれた受賞者の皆さんとの会話ははずみ、授賞式はエレ



私の思い出館
私 思 写 の い 真 館

ガントにそして楽しい一タとなつた。

授賞式は華やかであっても、一段落した後は賞状やトロフィーのみが残るのが一般の賞だが、この賞は後々まで続くようになっていく。この授賞式を境として、その後毎年、私の誕生日になると、美しいカードが添えられてラ・グランダムの一本が届けられる。馥郁たる香りとキメ細かく立ち昇る泡を楽しみながら、ランスでの授賞式を思い出したりして、楽しい一刻を過ごしている。

